

品名	塩化ビニル	国連番号	1086
----	-------	------	------

該当法規・危険有害性

消 防 法						毒物及び劇物取締法			高压ガス保安法		火薬類取締法			道 路 法
種 別	指 定 可 燃 物	品 名 (法別表)	毒 物	劇 物	特 定 毒 物	一 般 高 圧 ガ ス	液 化 石 油 ガ ス	火 薬	爆 薬	火 工 品	施行令第19条の12、13に該当			
第1類														

特 性	危 険 性			有 害 性			環 境 汚 染 性		性 状			
	禁水性	爆発性	可燃性	有 害 ガ ス 発 生			目・皮膚に触れると危険	河川への流入注意	固 体	液 体	気 体	水 溶 性
				常 温	加 熱 時 火 災 時	水 に 接 触						

事故発生時の応急措置

車を安全な場所に移動する。(人家や人ごみを避け、できるだけ交通の障害のないような場所に移動し、エンジンを停止し、車止めをする。)

事故の発生を大声で告げ、下記事項を消防署および警察署に通報し、人を風上に避難させる。

火気厳禁。引火性が高く、エンジンの熱や火花は着火源になる。

容器を覆っているシート等を取り除き、ガスを大気に放出・拡散させる。

保護具を着用し、風上より消火、漏れ止め、回収、容器冷却、容器移動等の災害拡大防止措置を行う。

下記事項を荷主会社、運送会社、地域防災組織等の関係機関へも連絡する。

緊急通報

119 (消防署) 110 (警察署) 高速道路の非常電話

[緊急通報例]

いつ 時 分頃

どこで 市 地区 (国、県、市) 道 号線 付近で

なにが 「塩化ビニル (高压ガス、可燃性、毒性)」が

どうした 漏れています。漏れて火災になっています。

ケガ人は ケガ人がいます (救急車をお願いします)。ケガ人はいません。

私の名前は 運送会社 です。

緊急連絡

(特に、休日・夜間に確実に連絡がとれる部署の電話番号を記入する)

荷主会社		運送会社	
住 所		住 所	
電 話	平日 昼間 休日 夜間	電 話	平日 昼間 休日 夜間

品名	塩化ビニル	国連番号	1086
災害拡大防止措置			
特記事項	処理剤		
<p>ガスが漏えいした場合、空気中の濃度が4%を超えると、火災や爆発の危険が生じるので、ガスを覆っているシート内に滞留しないよう注意する。空気より重いガスで、漏れると底部に滞留する。</p> <p>容易に着火・爆発するため、火災だけでなく、高熱物、化繊材の服の静電気や工具使用時の着火源にも注意が必要である。</p> <p>容器内圧力 : 40 で0.49MPa (5.0kg/cm²) [ゲージ圧力]</p> <p>爆発範囲 : 4～22% (空気中)</p> <p>許容濃度 : 5 ppm</p> <p>相対密度(ガス比重) : 2.2 (空気を1とする。空気より非常に重い。)</p> <p>沸点 : -13.8</p> <p>液密度 : 0.92 (at 15)</p> <p>色・臭い : 無色・クロロホルムに似た臭</p> <p>容器外面の塗色 : ねずみ色</p>			
<p>漏えいしたとき</p> <p>風下の人を退避させる。漏えいした場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。</p> <p>作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。</p> <p>付近の着火源となるものを速やかに取り除く。危険のないときは、漏えい部を塞ぐ。</p>			
<p>周辺火災のとき</p> <p>容器を安全な場所へ移動する。</p> <p>移動することが不可能な場合は、容器の破損防止のために容器及び周囲に散水する。</p>			
<p>引火・発火したとき</p> <p>爆発性混合気を作らないよう、漏えい部が塞がれるまで火炎を消さない。</p> <p>その後、火炎に対し炭酸ガス、粉末あるいは水噴霧を用いる。</p> <p>容器を水噴霧により冷却し、安全な場所に移す。容器が加熱されると破裂する場合がある。</p>			
<p>救急措置</p> <p>目に入った場合は、直ちに多量の水で15分間以上洗い流す。</p> <p>皮膚に触れた場合は、直ちに汚染された衣服やくつ等を脱がせる。付着部または接触部を石けん水で洗浄し、多量の水を用いて洗い流す。</p> <p>吸入した場合は、直ちに患部を毛布等にくるんで安静にさせ、新鮮な空気のある場所に移す。呼吸困難または呼吸が停止しているときは、人工呼吸を行う。</p> <p>患者が発生した場合は、できるだけ早く医師の手当を受ける。</p>			